

1. 未発表の原稿を掲載する。
2. 執筆区分は、研究論文、研究ノート、授業研究等とし、執筆者はこれらの区分を明示する。
3. 研究論文の長さは、刷り上がり10ページ以内（20000字程度）、研究ノートと授業研究は6ページ（12,000字）を標準とする（字数には図表、写真等を含む）。
4. 原稿には英文の表題を付ける。研究論文には英文の要約（Abstract 250語以内）およびKey-words（5語以内）を付記する。また、必要に応じて和文（英語以外の言語）要約およびキーワード（和語・英語以外の語5語以内）を付記する。
5. 原稿は横書きを原則とし、プリントアウトしたものに使用したワープロソフトの形式（Word, 一太郎等）とパソコンのOS名（WindowsXP, MacOSX10.0等）をラベルに記したデジタルデータを添付する。
6. 原稿は完全原稿としたうえで投稿する。
7. 原稿の募集は5月に行う。
8. 原稿の提出期日は1月末日とし、提出先は研究委員とする。  
提出期限内に投稿された場合、論文の著者校正は、再校までとする。
9. 紀要の発行は年1回、3月末を目途とする。
10. 原稿執筆に際しては下記の事項に準拠すること。
  - (1) 引用、参考文献は、著作物を補足するためのものであり、引用部分を明示し原著物が参照できるようにする。その示し方は以下を参考とする。
    - ①単行本の場合  
著者名（邦訳書は訳者名）、書名（洋書はイタリックにする）、出版地もしくは出版社名、版数（必要に応じて）、ページ、刊行年の順で記す。
    - ②雑誌論文の場合  
著者名、論文名、雑誌名（洋雑誌はイタリックにする）、巻、号、ページ、発行年の順に記載する。
  - (2) 図または表を、転載する場合には、原著物の著作権者の許諾を前提とし、転載に際して、図や表の一部に加筆を必要とする場合にも著作権者の承認を得た上で加筆した場所がわかるようにし、出所を明示する。
  - (3) 注は、アラビア数字で本文の右肩に両カッコ（ABCDE<sup>(1)</sup>・・・千葉の経済<sup>(2)</sup>）をつけて、引用順に番号を記す。本文末尾注（アルファベット順）または脚注として記載する。
11. 電子化登録  
本誌に掲載されたすべての論文等は、国立情報学研究所（NII）電子図書館サービスのデータベースに登録・公開する。

.....  
☐ 本学総合図書館からのアクセス <http://lib.cku.ac.jp/cku/kiyou/index.html>

#### 著作権について

研究紀要掲載の論文著作物の著作権は、本学に帰属する。  
本学の許可なく転載、転用、電子媒体へ入力することを禁じます。

千葉経済大学短期大学部

「研究紀要」編集委員

内山 隆（委員長）

赤池 隆雄

市岡 義章

吉村 香

佐久間 美羊